



山口大学応用分子生命科学常盤台コロキアム

山口大学工学部（宇部市常盤台二丁目）

医学系研究科応用分子生命科学系（工学系）では、応用分子生命科学常盤台コロキアムを開いています。分子生命科学分野の第一人者の先生方の最先端の研究のお話を聞けるチャンスです。医学系をはじめとし山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員の参加を歓迎します。また、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上おいでください。入場無料です。

第15回 2009年10月30日（金）午後4時10分より

D23 講義室

理化学研究所
生

丑田 公規 先

「大型クラゲから抽出した新規ムチンとその構造化学」

丑田先生は、クラゲから新しい生理活性物質を取り出すことに成功され、現在その成果の応用に向けた研究を進められています。詳しくは下記もご覧ください

http://www.riken.jp/r-world/info/release/news/2007/sep/index.html#frol_01

なお、この講義は医学系研究科博士後期課程の「最先端ライフサイエンス研究科目」認定の講演会です。博士課程の学生諸君は、受講簿を持参してください。

多数のご来聴を歓迎します。

問い合わせ先：応用分子生命科学系専攻 堤 宏守（9282）
上村明男（9231）

